

トコトン話そう！自転車のこと「自転車にやさしい地域づくりセミナー」

実施報告書

(一社)中国建設弘済会助成事業「自転車にやさしい地域づくり推進活動」

日時：2014年2月22日 13:30～16:30

場所：宇部市総合福祉会館2階 ボランティア交流ホール

参加：40名

内容：

1. 開会挨拶：宇部市地球温暖化対策ネットワーク事務局長 仰木 則康

2. E-CYCLE モニター体験報告

◆E-CYCLEモニター 藤村 靖

発表要旨 ⇒ <http://ubeondanka.net/KYK/EC13sem-mo-hokoku01.pdf>

◆E-CYCLEモニター 木原 裕子

発表要旨 ⇒ <http://ubeondanka.net/KYK/EC13sem-mo-hokoku02.pdf>

3. セミナー：「トコトン話そう！自転車のこと」

<話題提供>

◆「自転車をめぐる最近の動向」 山口大学 工学部 准教授 村上ひとみ

松江市の自転車レーン ⇒ <http://ubeondanka.net/KYK/EC13sem-pre-mura01.pdf>

福山市の自転車レーン ⇒ <http://ubeondanka.net/KYK/EC13sem-pre-mura02.pdf>

◆「自転車の安全と警察の取組」 宇部警察署交通総務課長 加藤 工

自転車の安全 ⇒ <http://ubeondanka.net/KYK/EC13sem-pre-ka.pdf>

<意見交換>

・これは何とかしたい

道路・ルール・マナーについて

・ここはどう走る？

走行ルールの疑問点について

・自転車マップ改訂版発行について

事務局から説明

・自分流自転車の極意・楽しみ方、

自転車に乗って良かったこと、困ること

・自転車にやさしい地域づくり

どうすればよいか？何が必要か？

4. 閉会 16:30

アンケートまとめ：

⇒ <http://ubeondanka.net/KYK/EC13sem-an-matome.pdf>

感想・反省

好天に恵まれ約40名の参加者があり、自転車に対する思いや問題点を活発に議論する機会となり盛会であった。

参加者はアンケートの回答より、自転車を良く利用する中高年市民が中心で、行政関係者も多数参加いただいた。また、左側走行・車道走行の意識が非常に高い方々であった。

今回のセミナーを通じて、参加者間で自転車にやさしい地域をつくるために必要なものは以下であるという共通認識を持つことが出来た。

1. 道路、自転車レーン、ネットワークなどハード環境の整備
2. 自転車利用者の安全ルール理解度やマナーの向上
3. 上記実現のために行政、警察、市民、NPO が連携する

反省点としては、若い年代や女性の参加が少なかったことがあり、今後の情報発信やPRの手法を検討する必要があると感じた。

<写真>



受付風景



モニター報告 1:「こっとり定食」さん



モニター報告 2:「あゆみ」さん



セミナー/話題提供: 山口大学 村上准教授



セミナー/話題提供: 宇部警察署 加藤課長



セミナー/意見交換